

八千代市第3次情報化推進計画

平成30年度取組状況

令和元年8月

八千代市 企画部 情報管理課

目次

第1章 推進計画（平成30年度版）の取組項目一覧	1
1 便利で質の高い行政サービスの実現	1
2 市民と行政のコミュニケーションの推進	1
3 市政運営の効率化と高度化の推進	1
4 計画を推進するために	1
取組が完了した項目	2
第2章 各取組項目の取組状況	3
1 便利で質の高い行政サービスの実現	4
① 個人番号カードの利活用	4
② 提供する行政情報等の充実	5
③ 行政サービスの電子化	5
④ ビッグデータの活用	6
2 市民と行政のコミュニケーションの推進	7
② 市民参加の推進	7
3 市政運営の効率化と高度化の推進	8
① 情報システムの整備・充実	8
② システム調達と運用の効率化	9
③ 情報通信基盤の整備・充実	9
4 計画を推進するために	10
① 個人情報保護・情報セキュリティ対策の充実	10
用語解説	11

第1章 推進計画（平成30年度版）の取組項目一覧

1 便利で質の高い行政サービスの実現

取組み内容	No.	取組項目	区分
①個人番号カードの利活用	11-3	個人番号カードの活用	完了
	11-4	各種証明書のコンビニ交付の導入	完了
②提供する行政情報等の充実	12-1	市ホームページの充実	完了
	12-2	オープンデータ化の推進	完了
③行政サービスの電子化	13-1	公共施設予約案内システムの充実	継続
	13-2	電子申請・届出システムの充実	継続
	13-3	電子決済サービスの提供	継続
④ビッグデータの活用	14-1	ビッグデータの活用	完了

2 市民と行政のコミュニケーションの推進

取組み内容	No.	取組項目	区分
②市民参加の推進	22-1	インターネットによるモニター制度の整備	継続

3 市政運営の効率化と高度化の推進

取組み内容	No.	取組項目	区分
①情報システムの整備・充実	31-2	防災行政用無線のデジタル化	継続
	31-3	災害対応情報システムの整備	継続
	31-4	統合型地理情報システム（GIS）の整備	継続
	31-5	定型業務自動化システムの導入	継続
②システム調達と運用の効率化	32-1	外部人的資源の活用	完了
③情報通信基盤の整備・充実	33-1	行政情報ネットワークシステムの整備充実	継続

4 計画を推進するために

取組み内容	No.	取組項目	区分
①個人情報保護・情報セキュリティ対策の充実	41-2	情報セキュリティ監査体制の強化	完了

取組が完了した項目

整理番号	項目名	完了年度
41-1	情報セキュリティ研修の充実	平成 28 年度
41-3	情報システムの強靱化	〃
21-1	地域ポータルサイトの活用	平成 29 年度
31-1	総合文書管理システムの整備	〃
42-1	情報化研修の充実	〃
11-3	個人番号カードの活用	平成 30 年度
11-4	各種証明書のコンビニ交付の導入	〃
12-1	市ホームページの充実	〃
12-2	オープンデータ化の推進	〃
14-1	ビッグデータの活用	〃
32-1	外部人的資源の活用	〃
41-2	情報セキュリティ監査体制の強化	〃

第2章 各取組項目の取組状況

取組項目表の見方

(例)

計画の柱、取組み内容、取組項目毎に以下のように番号を付しています。

(例)





11-1 ⇒ 1つ目の柱、1つ目の取組み内容の1つ目の取組項目

八千代市第3次情報化推進計画（平成31年度版）への継続事業なのか、取組完了事業なのかを記載しています。

整理番号 項目名	11-4 各種証明書のコンビニ交付の導入	区分		完了
		30年度	元年度	2年度
推進内容	個人番号カードを利用し、コンビニ等で住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍証明書、戸籍の附票の写し、所得課税証明書の発行を可能にします。	推進予定 年度	30年度 → 実施	
推進部署	情報管理課、関係各課			
取組状況	当初予算額	50,948千円	決算額	50,947千円
	平成30年6月から8月にかけて、既存システム・証明発行サーバー・証明書交付センターシステム間の異動連携テストとJ-LIS評価センター及び八千代市内コンビニ店舗設置のマルチコピー機を利用した証明書の出力確認テストを実施し、平成30年9月3日にコンビニ交付システムの本稼働を開始しました。			

平成30年度事業内容を記載しています。


平成30年度事業費の当初予算額・決算額を記載しています。


	「調査・検討」「取組準備」など実施前の段階を示すもの
	「結果取りまとめ」など実際に取組みを開始する段階を示すもの
	「継続」など実施中の段階を示すもの
	「実施」など取組みが終了する段階を示すもの

「※」の付いている用語には、11ページに解説があります。


1 便利で質の高い行政サービスの実現


① 個人番号カードの利活用

整理番号 項目名	11-3	個人番号カードの活用		区分	完了	
推進内容	個人番号カード※を活用した、新たな行政サービスの提供等について調査・検討します。		推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
推進部署	総務課, 情報管理課					
取組状況	当初予算額	—	決算額	—		
	<p>個人番号カードを活用した新たな行政サービスの提供について、先進事例に関する情報収集を行うとともに、庁内における個人番号カードの利活用に関する調査を行いました。その結果、書類作成の省力化、従来の利用証の削減など、市民の負担軽減が図ることができる可能性がある反面、専用端末などの設備の整備、カード所有の有無による対応の複雑化などの課題があり、平成31年度(令和元年度)以降の具体的な推進計画には至りませんでした。</p> <p>なお、本計画の位置づけに関わらず、今後も情報収集は継続します。</p>					



整理番号 項目名	11-4	各種証明書のコンビニ交付の導入		区分	完了	
推進内容	個人番号カードを利用し、コンビニ等で住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍証明書、戸籍の附票の写し、所得課税証明書の発行を可能にします。		推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
推進部署	情報管理課, 関係各課					
取組状況	当初予算額	50,948千円	決算額	50,947千円		
	<p>平成30年6月から8月にかけて、既存システム・証明発行サーバー・証明書交付センターシステム間の異動連携テストとJ-LIS評価センター及び八千代市内コンビニ店舗設置のマルチコピー機を利用した証明書の出力確認テストを実施し、平成30年9月3日にコンビニ交付システムを稼働しました。</p> <p>平成30年度交付実績：2,139件</p>					




② 提供する行政情報等の充実


整理番号 項目名	12-1	市ホームページの充実		区分	完了
推進内容	更なる情報の探しやすさの向上等を図るため、市ホームページをリニューアルします。	推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
推進部署			 実施		
取組状況	当初予算額	7,485千円	決算額	7,485千円	
	平成30年3月末に市ホームページリニューアルが完了し、ウェブアクセシビリティの向上を図りました。				

整理番号 項目名	12-2	オープンデータ化の推進		区分	完了
推進内容	市が保有している情報について、二次利用可能な形式で公開します。	推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
推進部署			 実施		
取組状況	当初予算額	—	決算額	—	
	平成30年11月に市ホームページ上でオープンデータの公開を開始しました。 平成30年度公開データ件数：15件				


③ 行政サービスの電子化

整理番号 項目名	13-1	公共施設予約案内システムの充実		区分	継続
推進内容	利用対象施設を拡充する他、システムの課題・問題点を適宜改善します。	推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
推進部署			 継続		 継続
取組状況	当初予算額	2,267千円	決算額	2,267千円	
	千葉県内自治体で共同利用しているちば施設予約システムの運用・管理を行い、システムの改善点を取りまとめ、システム事業者へ改善要望を行いました。 また、利用対象施設の充実（農業交流センターの追加）について、協議を行いました。 平成30年度末現在利用対象施設：25施設、利用登録者数：16,984名、予約受付件数：85,338件				

整理番号 項目名	13-2	電子申請・届出システムの充実			区分	継続
推進内容	電子申請で利用可能な申請・届出を増やす他、システムの課題・問題点を適宜改善します。		推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
						
推進部署	情報管理課			継続	継続	継続
取組状況	当初予算額	409千円	決算額	409千円		
	<p>申請・届出手続きの拡充について、市民活動団体が行う事業を支援する際に、市へ届出を行う支援対象団体等選択届出の件数が大幅に増加した他、新たにお年玉付き広報アンケート等を開始しました。また、システムの利用促進を図るため、システムの操作研修を実施しました。</p> <p>平成30年度末現在利用可能な登録手続数：44件、申請件数：3,031件</p>					


整理番号 項目名	13-3	電子決済サービスの提供			区分	継続
推進内容	市税等の歳入における電子決済サービスの提供について調査・検討します。		推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
						
推進部署	納税課、関係各課			結果取り まとめ		
取組状況	当初予算額	—	決算額	—		
	<p>電子決済サービスの提供について、他自治体への照会や各種資料による情報収集、事業者からのヒアリング等により調査・検討を行いました。その結果、電子決済サービスの種類は増加傾向にあることがわかったため、どのようなサービスがより効果的であるかについて検討を進めました。</p> <p>今後は八千代市第3次情報化推進計画（平成31年度版）において「13-3 電子決済サービスの提供」として調査・検討を継続し、導入に向けた準備を進めます。</p>					

④ ビッグデータの活用

整理番号 項目名	14-1	ビッグデータの活用			区分	完了
推進内容	ビッグデータ※を活用した新たな行政施策について調査・検討します。		推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
						
推進部署	情報管理課、関係各課			結果取り まとめ		
取組状況	当初予算額	—	決算額	—		
	<p>以下の各種研修の実施・参加し、ビッグデータの活用について周知を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RESAS出前講座（経済産業省 関東経済産業局主催） ・RESASオンライン講座（経済産業省及び内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局主催） ・データ利活用セミナー <p>今後は八千代市第3次情報化推進計画（平成31年度版）において「14-2 データ共有化の推進」に包含し、ビッグデータの活用を推進します。</p>					




2 市民と行政のコミュニケーションの推進


② 市民参加の推進


整理番号 項目名	22-1	インターネットによるモニター制度の整備		区分	継続	
推進内容	インターネットを活用したモニター制度等の整備について調査・検討します。		推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
推進部署	広報広聴課，関係各課			 結果取り まとめ		
取組状況	当初予算額	—	決算額	—		
	<p>インターネットによるモニター制度の整備について，ちば電子申請システムの活用を中心に検討を行いました。</p> <p>今後も八千代市第3次情報化推進計画（平成31年度版）において「22-1 インターネットによるモニター制度の整備」として位置づけ，ホームページ作成システムやちば電子申請システムを活用したモニター制度を整備します。</p>					

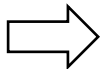
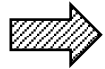
3 市政運営の効率化と高度化の推進

① 情報システムの整備・充実

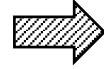
整理番号 項目名	31-2	防災行政用無線のデジタル化		区分	継続	
推進内容	移動系無線（デジタルMCA無線）の整備・運用を進めるとともに、防災行政用無線（固定系）の再構築を行います。		推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
						
推進部署	危機管理課			継続	継続	継続
取組状況	当初予算額	148,130千円	決算額	149,705千円		
	防災行政用無線（固定系）について、既存設備の維持管理を行うとともに、デジタル化のための再整備工事を行いました。					

整理番号 項目名	31-3	災害対応情報システムの整備		区分	継続	
推進内容	被災情報等を一元化・共有化できる災害対応情報システムの整備について調査・検討します。		推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
						
推進部署	危機管理課			結果取り まとめ		
取組状況	当初予算額	—	決算額	—		
	災害対応情報システムの導入状況や費用等について、他自治体への調査や事業者からのヒアリング等により調査・検討を行いました。 今後も八千代市第3次情報化推進計画（平成31年度版）において「31-3 災害対応情報システムの整備」として位置付け、導入に向けた準備を進めます。					

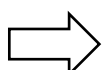

整理番号 項目名	31-4	統合型地理情報システム(GIS)の整備		区分	継続	
推進内容	統合型地理情報システム(GIS)※の整備について調査・検討します。		推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
						
推進部署	情報管理課，関係各課			結果取り まとめ		
取組状況	当初予算額	—	決算額	—		
	庁内を対象に担当課で導入している個別GISの調査を行うとともに、LGWAN上で住宅地図の閲覧・データ共有が可能なツールのテスト導入を行いました。 また、千葉県が導入している統合型GIS「ちば情報マップ」の共同利用について、他自治体や事業者から情報収集を行いました。 今後も八千代市第3次情報化推進計画（平成31年度版）において「31-4 統合型地理情報システム(GIS)の整備」として位置付け、導入に向けた準備を進めます。					

整理番号 項目名	31-5	定型業務自動化システムの導入		区分	継続	
推進内容	RPA※を活用し、定型業務を自動化するシステムの導入について調査・検討します。		推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
						
推進部署	情報管理課、関係各課			調査・検討	結果取り まとめ	
取組状況	当初予算額	—	決算額	—		
	定型業務の自動化について、刊行物や事業者からのヒアリング等により調査・検討を行いました。また、基幹系の一部業務でRPAが適用可能かどうかについて、事業者の協力を得ながらテストを行いました。					

② システム調達と運用の効率化


整理番号 項目名	32-1	外部人的資源の活用		区分	完了	
推進内容	システムの調達・運用における、更なるコストの縮減や運用の効率化に向け、CIO※やPMO※等の設置について調査・検討します。		推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
						
推進部署	情報管理課			結果取り まとめ		
取組状況	当初予算額	—	決算額	—		
	他団体における外部人的資源の活用状況について、ウェブサイトや刊行物等により情報収集を行いました。CIOやPMOを設置することにより、運用の効率化や導入時のコスト削減効果は期待できますが、委託料のコスト負担が大きいため、大規模なシステム導入時等に設置を検討することとなりました。なお、本計画の位置づけに関わらず、今後も情報収集は継続します。					

③ 情報通信基盤の整備・充実

整理番号 項目名	33-1	行政情報ネットワークシステムの整備充実		区分	継続	
推進内容	グループウェア※を再構築し、行政事務の簡素化・効率化を図ります。		推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
						
推進部署	情報管理課			調査・検討	実施	
取組状況	当初予算額	—	決算額	—		
	内部情報システム※の機器更改に向けて、セキュリティの向上等を考慮した仕様の検討を行い、LGWAN経由でOS及びウイルス対策ソフトのアップデートを行う等を盛り込んだ仕様書を作成し、導入に向けた準備を行いました。					

4 計画を推進するために

① 個人情報保護・情報セキュリティ対策の充実

整理番号 項目名	41-2	情報セキュリティ監査体制の強化		区分	完了	
推進内容	情報セキュリティ監査の更なる強化を図るため、外部監査の実施を含め、監査実施体制を見直します。		推進予定 年度	30年度	元年度	2年度
				 実施		
推進部署	情報管理課					
取組状況	当初予算額	—	決算額	—		
	他自治体に情報セキュリティ監査の実施状況について聞き取り調査を行い、全庁的な監査方法等について調査・検討を行い、平成31年度（令和元年度）以降の監査体制についての方向性を決めました。 平成30年度監査対象：9部門					

用語解説

索引	用語	説明
あ行	R P A (Robotics Process Automation)	入力、登録、検索、抽出等のパソコン上で行う定型作業について、人の代わりにロボットが与えられたルールに基づき代行する I T ツール。
か行	グループウェア	庁内 L A N を活用して情報共有やコミュニケーションの効率化を図り、グループによる協調作業を支援するソフトウェアの総称。主な機能としては、グループ内のメンバー間および外部とのコミュニケーションを円滑化する電子メール機能、グループ全体に広報を行う電子掲示板機能、メンバー間でスケジュールを共有するスケジュール機能などがある。
	個人番号カード	本人の申請により交付され、本人確認の際の公的な身分証明書として利用できる他、様々な行政サービスを受けることができるようになる I C カード。氏名、住所、生年月日、性別、個人番号（マイナンバー）などが記載されている他、顔写真が貼付されている。
さ行	C I O (Chief Information Officer)	企業内の情報システムや情報の流通を統括する担当役員。「最高情報責任者」「情報統括役員」などと訳される、企業の情報戦略のトップである。
た行	統合型地理情報システム (G I S)	デジタル化された地図データと位置が持つ属性情報等を組み合わせ、解析・表示するシステムを地理情報システム (Geographic Information System) という。 統合型地理情報システムとは、地理情報システムを組織で統一的に利用する仕組みのこと。
な行	内部情報システム	庶務事務、財務事務、人事・給与等の内部事務全般に利用するシステムで、地方公共団体を相互に接続するネットワークである L G W A N に接続している。
は行	P M O (Project Management Office)	団体内で、個々のプロジェクトのマネジメント支援を専門に行う部門。
	ビッグデータ	従来のデータベース管理システムなどでは記録や保管、解析が難しいような巨大なデータ群。

八千代市第3次情報化推進計画

平成30年度取組状況

発行日／令和元年8月

発行／八千代市

編集／企画部 情報管理課

住所／〒276-8501

八千代市大和田新田312-5

TEL／047-483-1151（代表）

